

総合エネルギー統計の改訂・修正内容

令和5年4月21日

(令和6年4月12日掲載)

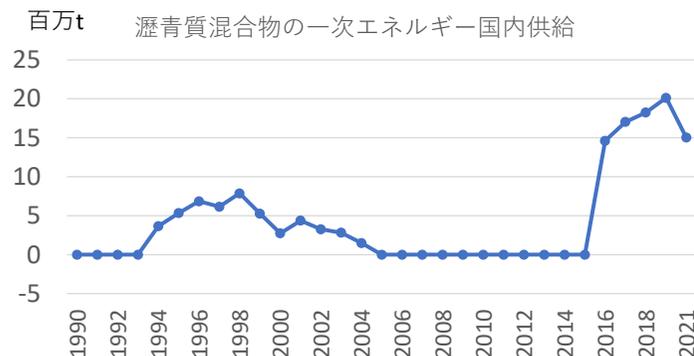
資源エネルギー庁総務課戦略企画室

1.修正事項

1.1 瀝青質混合物の計上方法

■ 検討課題

総合エネルギー統計の\$0321瀝青質混合物はオイルサンド、タールサンド、オイルシェールなどの非在来型石油を含む鉱物を、粉碎して水に懸濁させて製造した液体状の燃料製品である。2016年度から発受電月報でいくつかの事業者が瀝青質混合物を報告していたが、発熱量にばらつきがあるなど、実態が不明であった。



■ 対応

発受電月報を報告している事業者に調査したところ、石油コークスや石油精製における残渣物であり、非在来型石油を懸濁させたものである瀝青質混合物とは明確に別物であることが判明した。そのため、総合エネルギー統計では\$0321瀝青質混合物ではなく、\$0454他重質石油製品、\$0455オイルコークスに計上することとした。

瀝青質混合物が発受電月報で報告され始めた2016年度まで遡って修正した。